

あい! ~ with smile ~

龍ヶ崎市立城西中学校
第3学年 学年通信
NO.3 H31 4/17
文責 土井 耕介

3年生の目標について

今年の学年のテーマです。1, 2年生時のテーマに加えて、義務教育最後の1年間だということ意識し、考えました。3つのキーワードを掲げました。

「あたたかな心」は豊かな人間関係を築くことにつながります。

「財産」とは、役に立つ知識や能力に加え、自分を支えてくれる人や、思い出、信頼することやされることといった経験など、自分の人生を豊かにしてくれるものを指します。

「社会の一員（社会人）」とは、将来、社会に出た時に必要な資質や考え方を意識し、行動していくことです。

まだ中学3年生、されどもう中学3年生でもあるのです。自分という人間としっかり向き合いながら、大きく飛躍できる一年にしてほしいと願っています。

あたたかな心を育て

第三学年テーマ

自分にとっての財産を増やし

社会の一員

としての意識を高める

⇒ 最高の最高学年へ



第二学年時テーマ

あたたかく・熱く・正しく



始業式の後に行った学年集会で、生徒たちにこんな話をしました。(簡略化しています)

みなさんが「花」だとします。今、みなさんの花が咲いているのは、嵐がやってきても、日照りが続いても、屋根があって、水や養分を与えてもらうことができるからです。その屋根は親であり、先生であり、友達であったりします。中学校までは義務教育です。1年後にはそれぞれの進路を決め、それぞれの道へ進まなくてはなりません。その時に、屋根がなくても、日照りが続いても、花を咲かせ続けることができ、しおれても、また花を咲かすことができるようにしなくてはならないのです。そのためには、【根】が大切です。【根】が太ければ、強ければ、花は何度でも咲くことができます。その【根】を強くしてくれるのは何か。それが勉強であり、行事であり、部活であり、友達や先生との関わりでもある。つまり中学校生活の中で経験すること全部です。ただし、その「全部」が養分になるかならないのかは自分次第で変わります。失敗しても前向きでいれば、根は太くなります。本気で何事にも取り組めば、根を強くさせてくれます。中学校生活は社会に出る前の「土台づくり」です。ぜひ、いろいろな事に前向きに取り組んでいってください。

みな真剣に話を聞いてくれました。中学校3年生という難しい年頃です。大人が屋根になってもどこかへ飛び出したり、水を上げようとしても拒否されたり…。それでも、諦めずに寄り添っていれば、必ず花を咲かせることができると信じています。そして、誰かの屋根になり、元気をあげられる人になってほしいと願っています。我々もその事を忘れずに生徒たちと日々向き合っていきたいと思います。

3年生が活躍中！

部活動紹介



新入生歓迎会
での交流レク



縦割り清掃の
リーダーとして



1年生の
給食ヘルプ

※3年生としての自覚をもち、いろいろな場面で積極的な姿が見ることができます。今の姿勢や雰囲気をも大切に、このまま過ごしてほしいと思います。